

保健医療学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻 2026年度カリキュラムツリー

ディプロマ・ポリシー
(卒業認定・学位授与の方針)

Ⅰ. 知識・技能	
1	人間力を培うための幅広い教養を身につける。
2	人体に関する専門的な科学・医学知識を身につける。
3	科学・医学の知識を用いて作業療法に必要な知識と技能を身につける。
4	語学力と情報リテラシー能力を高め、適切に表現できる能力を身につける。

Ⅱ. 思考力・判断力・表現力	
1	自分の考えを論理的に、対象者が理解できるよう説明することができる。
2	対象者の病態を科学・医学知識をもとに分析し、評価することができる。
3	一人ひとりの病態・発達段階に合わせた作業療法ができる。
4	一人ひとりの生活・社会背景に合わせた支援ができる。
5	作業療法を通して医療全般に関する諸問題を発見・分析し、解決を図ることができる。

Ⅲ. 主体性・多様性・協働性	
1	多様な価値観を受容し、他者と関連づけてとらえることができる。
2	他の専門職と協働しながら諸問題の解決を図ることができる。
3	医療職として福祉社会に貢献しようとする強い意志と意欲を持ち続けることができる。

	1年次 一般教養を学ぶとともに、 医療専門職に必要な基礎科学の 知識を身につけます。	2年次 教養と基礎科学の知識をさらに磨き、リハビリテーションの 専門知識・技能を学びます。	3年次 専門領域を選択、学修するとともに、実習による リハビリテーション技能の向上を図ります。	4年次 臨床実習による知識と技能のさらなる向上を めざすとともに卒業研究に取り組みます。	
基礎教養	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ	基礎ゼミナールⅢ 基礎ゼミナールⅣ			基礎分野
総合教養	総合教養				
言語	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ オーラルコミュニケーション フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 韓国語	医療英語 総合英語Ⅲ			
情報と伝達	情報処理学Ⅰ 情報処理学Ⅱ データサイエンス入門				
健康とスポーツ	保健体育 体育実技				
自然と科学	基礎数学 生物学入門 基礎科学概論 生命科学概論 統計学				
人間と社会	哲学 人間学 倫理学 心理学 法学 日本国憲法 人権教育 経済学 政治学 社会学 国際関係論 日本史と世界 社会福祉概論 多文化と共生				
キャリア教育			医療キャリアデザイン		専門基礎分野
人体の構造と機能及び心身の発達	基礎解剖学演習 解剖学演習 解剖学特別演習 基礎生理学演習 人間発達学	生理学演習 運動・応用生理学 運動学			
疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進		病理学 臨床精神医学 整形外科学 内科学・生活習慣病 神経内科学 精神医学 小児科学 救急医療 医療安全・感染症学 理学療法学 栄養学 予防学(予防の基礎:OT) 高次脳機能障害学演習	薬理学 リハビリテーション医学		
保健医療福祉とリハビリテーションの理念	リハビリテーション概論 障害者福祉論 老人福祉論	公衆衛生学	臨床心理学 生命倫理学 地域・医療連携論	医療経済学	
基礎作業療法学	作業療法概論 基礎作業学Ⅰ(基礎と作業分析) 基礎作業学Ⅱ(治療的应用)	作業運動学 臨床作業運動学	研究演習	作業療法理論	
作業療法管理学	作業療法管理学Ⅰ		作業療法管理学Ⅱ		専門分野
作業療法評価学	作業療法評価学 総論	身体機能作業療法評価学Ⅰ(検査測定演習・実習) 精神機能作業療法評価学	身体機能作業療法評価学Ⅱ(身体機能・高次脳機能・画像評価)		
作業療法治療学	作業遂行学Ⅰ(基礎)	身体機能作業療法学総論 発達過程作業療法学 義肢装具学 作業遂行学Ⅱ(評価) 身体機能作業療法学各論Ⅰ(脳血管・運動器疾患) 身体機能作業療法総合演習Ⅰ(基礎) 作業遂行学Ⅲ(治療)	環境と作業療法 精神機能作業療法治療学 高齢期作業療法学 精神機能作業療法総合演習Ⅰ(評価) 精神機能作業療法総合演習Ⅱ(治療) 身体機能作業療法学各論Ⅱ(内部障害・がん他) 認知機能作業療法学 発達過程作業療法治療学 領域別演習(基礎・身体・精神・発達・地域) 身体機能作業療法総合演習Ⅱ(評価) 身体機能作業療法総合演習Ⅲ(治療) 身体機能作業療法治療学	作業療法学総論 職業リハビリテーション演習	
地域作業療法学			地域作業療法学 生活環境整備論	高齢期地域生活支援論	
臨床実習	臨床実習Ⅰ(見学実習前期)	臨床実習Ⅱ(見学実習後期)	臨床実習Ⅲ(評価実習前期) 臨床実習Ⅳ(評価実習後期)	臨床実習Ⅴ(総合実習) 臨床実習Ⅵ(インターンシップ実習)	
卒業研究				卒業研究	

※赤字は卒業必修科目